

これから入会を考えている女性医師の皆さんへ



頭頸部外科は、「人が人らしく生きること」を支える診療科です。私たちは、聴覚・嗅覚・味覚・触覚といった感覚に加え、「呼吸する」「食べる」「話す」といった根本的な機能と向き合います。治療の成果が患者さんの生活の変化としてすぐに実感できる点は、この分野ならではの大きな魅力です。

頭頸部癌領域では、ダイナミックな再建手術に加え、最先端のロボット手術など、外科医としての醍醐味を存分に味わうことができます。一方で、耳や音声の手術では、マイクロ単位の「技」によって、声や聞こえといったコミュニケーション機能を回復させる奥深さがあります。鼻科領域では内視鏡手術が進歩し、体に傷をつけることなく、呼吸や嗅覚の機能を改善できる低侵襲医療が日進月歩で発展しています。

さらに、私が専門とする嚥下障害診療は、全身状態や生活背景まで含めた総合的な視点が求められ、「食べる」という人にとって本質的な営みに寄り添い、守ることができます。頭頸部外科医としてのスキルは、その機能を回復するための最後の砦であると、誇りをもって言うことができます。

頭頸部外科は、このように多様性に富んだ幅広いサブスペシャリティを有しています。「しっかり手術をやりたい」「患者さんの生活に寄り添いたい」—そんな思いを持つ方には、まさに一生の仕事、「ライフワーク」となる分野です。そう、これからの頭頸部外科を担うのは、その「あなた」です！日本頭頸部外科学会はそんな「あなた」の未来の力になれることを願っています。

昭和医科大学江東豊洲病院 耳鼻咽喉科 木村百合香